



2024年度 国立音楽大学附属高等学校普通科 ガイド

1. 本校について

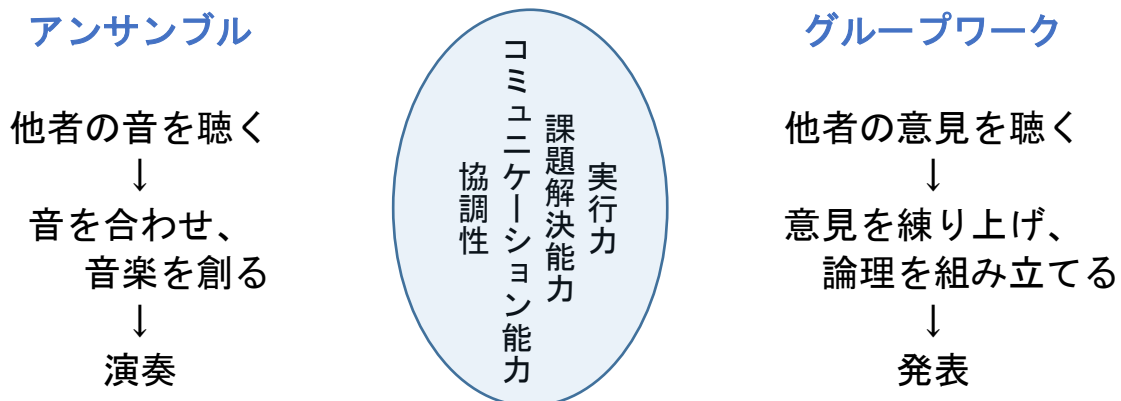
本校は「国立音楽大学附属音楽高等学校」として1949年に音楽科が創立され、1963年には女子校として普通科が併設されました。「自由・自主・自律」を重んじ、良識ある社会人の育成を目指した普通科は、音楽大学への推薦があり8割近くが音大へ進学していましたが、2004年にそれまでの教育方針に加え、一般大学への進学にも焦点を当てた教育を目指し共学の普通科へと改革が行われました。これが現在の普通科となっています。また、本校は「国音、くにおん、KUNION」の愛称でも親しまれています。

創立時から「自由」が教育方針のキーワードとなっており、あらゆる活動の中でその精神を感じることが出来ます。生徒たちはそうした校風の中で自らを律し、自由の意味を考えながら、のびのびと大らかに学校生活を送っています。また「個を尊重する」という意識が、本校の教育の根底にあります。教員は一人ひとりの個性を尊重し、個々の能力を伸ばし、それぞれの希望に繋がるように、授業や進学ガイダンスなどの様々な行事の中で、丁寧にサポートしています。それぞれの個性と能力に応じた、細やかな指導を心がけるようにしています。

他者を尊重した上での自由 自分で考え、行動できる自主・自律

KUNION は「アンサンブルのくにたち」という評価をいただいています。これはアンサンブルが上手という意味だけではなく、生徒・学生と教職員が一緒になって音楽を創るという意味も込められています。生徒と教員が「一緒に音楽を学ぶ」という姿勢や、音楽を通しての対話をとても大切にしているのです。まさに「ワンチーム」です。これからの社会は協調性、主体性、コミュニケーション能力などが求められます。高校普通科もこれらの力の習得を重視しています。アンサンブルは一人ひとりの個性を尊重しつつ、更により良いものを創り上げ、一つの音にまとめ上げて表現していくものです。それには協調性、コミュニケーションが大切です。

社会のニーズに応えうる力の育成 ～アンサンブルのくにたち～



科学技術が飛躍的に進化している昨今は、すべてのことを一人でこなすスーパーマンを求める時代ではなく、得意な分野をもった人々がチームになって一つの問題を解決していく時代です。ぜひ、KUNION で異なる感性をもったすばらしい友人と出会い、協調性や主体性、継続力などを身につけ、自分の望む進路を実現させてほしいと願っています。

2. 時程

- ・KUNION は1年間を2つに分ける二期制の学校です。前期・後期それぞれに中間試験と期末試験を行います。2023年度入学生より高校普通科は隔週6日制（3年次は5日）になります。1・2年生は隔週土曜日に授業があり、学校行事が土曜日に入ることもあります。
- ・普通科の生徒の登校時間は7:50から8:35までの間となっています。8:35分からの10分間は読書や学習に取り組む時間で、この時間が学校での1日を始めるために気持ちを整える時間にもなっています。また、最終下校は18:15です。

朝読書/朝学習	8:35 ~ 8:45
第1時限	8:50 ~ 9:40
第2時限	9:50 ~ 10:40
第3時限	10:50 ~ 11:40
第4時限	11:50 ~ 12:40
昼休み	12:40 ~ 13:25
第5時限	13:25 ~ 14:15
第6時限	14:25 ~ 15:15
第7時限	15:25 ~ 16:15

3. カリキュラムと時間割

(1) カリキュラム (変更する場合があります)

1年次	科目名	現代の国語	言語文化	地理総合	歴史総合	数学I	数学A	化学基礎	生物基礎	体育	保健	英語コミュニケーションI	論理・表現I	音楽I	美術I	書道I	総合	HR
単位数	特	2	3	2	2	3	2	2	2	2	1	5	3	2	2	2	1	
理											4							

2年次	科目名	論理国語I	古典読解	世界史探究	地理探究	公共	数学II	数学B	物理基礎	化学	生物	体育	保健	英語コミュニケーションII	論理・表現II	家庭基礎	情報I	総合	合唱	HR
単位数	文	2	3	4	2	2	4	3	2	2	2	2	1	4	3	2	2	2	2	1
理		2					4	3	2	2	2	2	1	4	3	2	2	2	2	1

3年次	科目名	論理国語II	現代文演習	古文演習	漢文演習	表現	世界史演習	地理演習	政治・経済	数学III	数学C	数学IIA演習	数学IIBC演習	数学IIIA演習	化学	生物	体育	英語コミュニケーションIII	論理・表現III	英語演習	選択情報	HR
単位数	文	2	2	2	2	2	4	3			2	2			3	4	3	2	2	1		1
理①										3	2	2	2	2	6または4	3	4	3	2	2	2	1
理②	※2	2	2					3		※2	2	2		4	3	4	3	2	2	2	1	

特：特別進学コース
 総：総合進学コース
 文：文系
 理：理系

習熟度別
 選択

※3年次、理②は「論理国語II」と「数学C」から1つを選択。

(2) 時間割例

2・3年生は選択授業の取り方によっては、空き時間があります。その空き時間を「自律学習の時間」と呼び、授業の復習や宿題を解く“アウトプット”の時間として活用しています。学習内容は生徒自らが決めるので、自ら学ぶ力（自律学習力）も身につきます。

1年 総合進学コース							2年 文系							3年 理系				
月	火	水	木	金	土		月	火	水	木	金	土	月	火	水	木	金	
1	地理総合	数学A	化学基礎	英コミュ	数学I	英コミュ	1	体育	論理・表現II	物理基礎	英コミュII	英コミュIII	1	数学III	数学III	化学	化学	数学III
2	論・英語	生物基礎	現代の国語	体育	歴史総合		2	公共	家庭基礎	古典	情報	日本史	2	数学C	化学	英語演習		数学IIBC演習
3	現代の国語	体育	論・英語	言語文化	言語文化	総合(ゼミ)	3	保健	英コミュII				3	論理・表現III		体育		
4	化学基礎	歴史総合	数学I	地理総合	保健		4	論理国語	物理基礎	公共	合唱		4	数学IIA演習	数学III演習	英コミュIII	英コミュIII	数学III演習
昼休み							昼休み							昼休み				
5	英コミュ	論・英語	英コミュ	生物基礎	芸術選択		5	古典	日本史	日本史	体育	古典	5	英コミュIII	論理・表現III	体育	数学C	体育
6	数学I	言語文化		数学A			6	英コミュII	日本史		論理・表現II	論理・表現II	6		数学IIA演習	論理・表現III	英コミュIII	
7					HR		7				HR		7				HR	

習熟度別
 選択
 隔週実施

※土曜日の授業は隔週です。
 ※これは2022年度の時間割例です。

4. 総合進学コースの特徴

総合進学コース（総進コース）は、大学受験において学校推薦型選抜・総合型選抜など、一般選抜以外の入試方法にも対応できる力を身につけることを目指すコースです。国立音楽大学への指定校推薦制度もあります。様々な進路を目指す生徒が切磋琢磨し合い、自らのアピールポイントを増やしていけるクラス編成・カリキュラムが魅力です。

（1）進学方法

2021 年度入試から大学入試は大きく変わりました。一般入試が一般選抜に、推薦入試は学校推薦型選抜に、A0 入試は総合型選抜にそれぞれ名称が変更されました。そして、すべての入試方法で「知識・技能の確実な習得」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」の「学力の3要素」をより重視する方向へ変わりました。総合進学コースでは、「知識・技能」はもちろんですが、「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を育てるために、探究活動を重視しています。

①学校推薦型選抜

その大学を目指す強い意志・意欲があり、大学での学びに積極的に取り組むことのできる生徒を推薦しています。成績の基準を満たしていることはもちろん、生活態度や積極性なども重視します。

②総合型選抜

その大学のアドミッションポリシーを深く理解し、大学が求める学生像と合致しているということを PR できるように、面接や小論文の練習に取り組めます。少人数だからこそ、じっくりと練習に取り組むことができます。

（2）多彩な進路

総合進学コース（総進コース）には、文系・理系だけでなく、様々な進路を希望する生徒が集まっています。国立音楽大学への指定校推薦を希望する生徒や、芸術方面を希望する生徒もいます。また文系・理系に関係なく、大学で何を学びたいかが具体的に決まっていて、学校推薦型選抜や総合型選抜に向けてコツコツと準備を進めている生徒もいます。実際の進路先を見ても、分野は実に多様です。このように、様々な進路希望を持つ生徒が集まり、お互いに刺激し合う環境が総合進学コースにはあります。

5. 特別進学コースの特徴

特別進学コース（特進コース）は、主に一般選抜（一般受験）で大学合格を目指すコースです。しかし、授業を通して、表現力・探究力を身につけていきますので総合型選抜（A0 入試）や学校推薦型選抜のうちの公募推薦を利用して受験することも可能です。指定校推薦に関してのみ、総進コースの生徒が優先されます。

（1）目指す大学と学習

特進コースは、国公立大学や早慶上理・GMARCH などの難関上位私大への進学を目指す生徒が多く在籍しています。授業はそれらの大学合格に対応しうる内容になります。1 年次は総進コースよりも英語の単位が 1 単位多くなっています。様々な教科で、より深い探究をしていきます。

（2）2・3 年次のコース分け

2 年次は校内の成績や模試の成績により、特進コース・総進コースの入れ替えを行います。3 年次の特進コースは一般選抜での進学（指定校推薦以外での進学）を希望する生徒で、学校の成績や模試の成績が上位の生徒が対象となります。

6. 普通科の教育システム

（1）KUNION ミライ探究（K ゼミ）

2023 年度から、新たな探究活動の形として「K ゼミ」がスタートしました。いくつかあるテーマの中から、興味関心のあるテーマを選び、そのテーマについて学び、調査をしながら、答えのない問いについて考えていきます。指導にあたるのは、大学の先生やその分野の専門家です。ゼミの仲間と協力しながら調査や発表の準備をしていく中で、これからの社会に必要な探究力・論理的思考力・表現力・集団の中で行動する力を身につけます。



Kゼミは隔週の土曜授業で行い、4コマのうち、3・4限がKゼミの時間となります。また、「総合的な探究の時間」の単位となります。

(2) 少人数授業

高校普通科の1クラスは20~25名です。クラスの授業も少人数制ですが、2年生からの選択授業では、さらに人数が少なくなります。例えば、2022年度の2年生の世界史の履修者は13名、3年生の理系数学の履修者は8名です。少人数の授業では、各自が志望する大学入試に合わせた授業や演習を行うことができ、効率よく効果的に学習することができます。

(3) NOLTY スコラ手帳

2019年度より生徒手帳を「NOLTY スコラ手帳」に変更し、「自由・自主・自律」の精神のもと、スケジュールを生徒たち自身で立て、実行しています。また振り返りや対策を考えるツールとしても使っています。

(4) iPad

2022年4月入学生より学校教育におけるICT「Information and Communication Technology: 情報通信技術」を活用した学びを実践するための一環として、生徒一人に一台のiPad導入を開始しました。勉強する時に教科書や筆記用具が必要なと同様に、iPadも授業など皆さんの学びに欠かせないツールの一つです。iPadの活用自体が目的ではなく、手段や道具の一つとして生徒たちの学びや創造力を育んでいきます。

(5) 自律学習の時間

2・3年生は選択授業があり、履修の仕方によっては「空き時間」ができます。その空き時間を「自律学習の時間」と呼び、授業で課された課題や宿題、小テストのための学習をはじめ、アウトプットする時間と位置付けています。アウトプット以外にも図書館での資料探しなど、やるべきことを生徒自身が考え、実践しています。生徒によっては、先生へ質問をしたり、入試に向けて面接練習や小論文の添削などを受けたりしています。新しい2号館の1階には「ラーニングコモンズ」という約40席の自習スペースがあります。

(6) 海外研修

本校では海外研修として希望者を対象に、夏期カナダ短期研修、オーストラリアとニュージーランドへのターム留学(約3か月)を実施しています。8月に実施している約10日間のカナダ研修では、キャンプ、英語の授業、様々なアクティビティ等を通じて現地のバディと楽しみながら交流できるプログラムとなっています。一方、ターム留学は異文化交流や英語力のアップを目的とし、約一学期間ホームステイをしながら、現地校に通うプログラムです。英語で数学や科学などの授業を受け、現地の生活を体験しながら、英語力を上げるだけでなく、その国の文化や考え方の違いなどを学びます。この留学を通して生徒たちには異文化理解や問題解決能力など、グローバル人材になるための素養を身につけてほしいと考えています。

(7) 長期留学例

<2016年度>

在学中に高校3年9月から翌年6月までイタリアに留学をした生徒がいます。現地校での成績を本校での卒業単位として認定しました。

7. 進路指導

(1) 進路ガイダンス

2022年度7月に進路ガイダンス(学部・学科ガイダンス)を実施しました。11月の「進路ガイダンス」では生徒の進路の希望に合わせて選択した、成蹊大学、成城大学、日本獣医生命科学大学、大妻女子大、拓殖大学、国立音楽大学などの先生方の模擬授業を受けました。

(2) 卒業生講演会

全学年対象の進路行事として、卒業生によるキャリア講演会を本校スタジオにて実施し、2019年度はアメリカを拠点に活動している音楽家や、イタリアでヴァイオリン制作を勉強中の大学生に講演をしてもらいました。

※次のページに合格実績を掲載しています

(4) 大学合格実績 (2020年度から2022年度)

①特別進学コース

大学名	年度			学部	学科 専攻
	20	21	22		
早稲田大学		1		教育	英語英文
		2		文化構想	
青山学院大学	1			総合文化政策	総合文化政策
			1	文	史
中央大学	1			理工	経営システム
法政大学	2			総合政策	国際政策文化
		1		文	史
		1		法	
明治大学		1		理工	機械工
	1			文	演劇専攻コース
	1			文	心理社会現代社会
國學院大学		1		文	国際日本
芝浦工業大学		1		工	史
津田塾大学	1			学芸	機械工
東京女子大学		1	1	現代教養	国際関係
	1			現代教養	人文
		1		現代教養	国際社会
日本女子大学		1		家政	国際英語
		1		人間社会	児童
		2	1	文	教育
東京薬科大学	1	1		薬	史
成蹊大学		1		文	薬
	1	1		社会イノベーション	国際文化
		1		文芸	文化史
東洋大学		2		経営	経営
	1			経済	総合政策
		1		社会	社会
	1			法	企業法
	1	1		法	法律
日本大学				ライフデザイン	人間環境デザイン
	1	2		経済	経済
	1			芸術	映画演劇コース
			1	国際関係	国際教養
	1			生産工	マネジメント工
武蔵大学		1		法	公共政策
明治学院大学			1	人文	日本東アジア文化
千葉工業大学		1		経済	経済
			1	社会	社会
東京電機大学	1			工	電気電子工
東京農業大学		1		社会システム	プロジェクトマネジメント
武蔵野大学			1	工	機械工
	1			理工	理工
大妻女子大学			1	生物産業	海洋水産
神奈川大学	1			農	農
杏林大学	1			工	建築デザイン
昭和女子大学	1			社会情報	社会デザイン
玉川大学		1		工	情報システム工
学習院女子大学		1		工	経営工
共立女子大学	1			保健	診療放射線技術
実践女子大学		1		人間文化	歴史文化
東京工科大学	1			芸術	演劇・舞踊
明星大学			2	国際文化交流	国際コミュニケーション
清泉女子大学		1		文芸	文芸
帝京大学	1			生活科学	生活文化生活心理専攻
フェリス学院大学		1		文	美学美術史
武蔵野美術大学	1			応用生物	生命科学・医薬品専攻生命科学コース
		1		教育	教育
	1			心理	心理
清泉女子大学		1		文	日本語日本文学
帝京大学	1			文	スペイン語スペイン文学
フェリス学院大学		1		理工	バイオサイエンス
		1		音楽	音楽芸術
		1		国際交流	国際交流
		1		造形構想	クリエイティブイノベーション

卒業人数	13	19	11
------	----	----	----

②総合進学コース

大学名	年度			学部	学科 専攻
	20	21	22		
釧路公立大学		1		経済	経済
学習院大学		1		文	英語英米文化
中央大学	1		1	文	人文社会・図書館情報学コース
	4			文	人文社会英語文学文化専攻
法政大学			1	法	法律
			1	通信教育 文	史
明治大学			1	法	政治
			1	法	法律
同志社大学	1			文	英文
國學院大学			1	経済	経営
			1	法	法律
北里大学		1		獣医	動物資源科学
昭和薬科大学			1	薬	薬
東京薬科大学			1	薬	薬
日本獣医生命科学大学			1	獣医	獣医
駒沢大学			1	文	心理
成蹊大学			1	文	日本文
			1	法	法律
成城大学			1	法	法律
専修大学			1	法	政治
東海大学		1		教養	芸術
東洋大学			1	社会	国際社会
			1	福祉社会デザイン	社会福祉
獨協大学		1		法	総合政策
		1		法	国際関係法
日本大学	1			芸術	映画監督コース
	1			芸術	音楽声楽コース
武蔵大学			1	社会	メディア社会
			1	人文	日本東アジア文化
明治学院大学			1	社会	社会
順天堂大学		1		国際教養	国際教養
千葉工業大学			1	工	応用化
東京電機大学			1	未来科学	情報メディア
			1	未来科学	情報メディア
武蔵野大学		1		教養	教育
桜美林大学			1	健康福祉	保育
		3		リベラルアーツ	
神奈川大学			1	化学生命	応用化
			1	情報	先端情報領域プログラム
杏林大学		1		外国語	英語
			1	総合政策	企業経営
		1		総合政策	総合政策
玉川大学		2		保健	臨床心理
		1	1	芸術	アートデザイン
東京医療保健大学			1	工	ソフトウェアサイエンス
			1	立川看護	看護
神田外語大学	1			外国語	国際コミュニケーション
	1			外国語	英米語
東京工科大学		1		デザイン	デザイン
名古屋学芸大学			1	メディア造形	映像メディア
明星大学		1		教育	教育
		1		情報	情報メディア
		1	1	心理	心理
産業能率大学		1		経済	現代マネージメント
城西国際大学	2			メディア	メディア情報映像芸術
帝京科学大学		1		生命環境	アニマルサイエンス動物看護福祉
帝京大学		1		文	史
			1	文	社会
			2	文	日本文化
			1	薬	
帝京平成大学	1			健康メディカル	言語聴覚言語聴覚
東京家政大学		1		ヒューマンケア	看護
		1		人文	心理カウンセリング
東京純心大学		1		看護	看護
目白大学		1		外国語	韓国語
		1		人間	児童教育
聖徳大学		1		教育	児童文化コミュニケーション

大学名	年度			学部	学科 専攻
	20	21	22		
東北工業大学			1	ライフデザイン	生活デザイン
立命館アジア太平洋大学		1		国際経営	
文教大学			1	教育	児童心理教育
立正大学			1	文	史
			1	文	文
和光大学			1	経済経営	経営
テイラーズ大学			1	foundation in arts	
大阪芸術大学		1		芸術	初等芸術教育
洗足学園音楽大学	1			音楽	ミュージカルコース
		2		音楽	音楽・音響デザインコース
			1	音楽	音楽環境創造
			1	音楽	電子オルガンコース
国立音楽大学	2	2		音楽	演奏・創作学科コンピュータ音楽
	1	4	2	音楽	音楽文化教育学科音楽教育専修
	2		1	音楽	音楽文化教育学科幼児音楽教育
	1	1		音楽	演奏・創作学科声楽専修
				音楽	演奏・創作学科弦管打楽器
	2	2		音楽	演奏・創作学科コンピュータ音楽
		1		音楽	演奏・創作学科ピアノ・オルガン
			1	音楽	音楽文化教育学科音楽情報専修

<Pick Up>女子大学

大学名	年度			学部	学科 専攻
	20	21	22		
東京女子大学		1		現代教養	心理コミュニケーション
日本女子大学		1		人間社会	教育
東京女子医科大学		1		看護	看護
昭和女子大学		1		人間文化	歴史文化
		1		人間文化	日本語日本文学
大妻女子大学			1	社会情報	社会生活情報
		1		人間関係	社会・臨床心理学専攻
			1	文	日本文学
		1		文	英文
学習院女子大学			1	文	コミュニケーション
			1	国際文化交流	国際コミュニケーション
跡見学園女子大学		1		マネジメント	マネジメント
共立女子大学			1	文芸	文芸
		1		生活科学	生活環境
実践女子大学			1	文	英文
			1	文	英文
恵泉女学園大学	1	1		人文	日本語日本文化
十文字女子大学			1	人間生活	食物栄養
白百合女子大学			1	人間総合	児童文化
聖心女子大学			1	現代教養	人間関係
		2		現代教養	英語文化コミュニケーション
清泉女子大学		1		文	日本語日本文学
		1	1	文	英語英文
		1		文	文化史
白梅学園女子大学		1	1	子ども	子ども
		1		子ども	発達臨床
		1		子ども	家族地域支援
東洋英和女学院大学	1		1	国際社会	国際コミュニケーション
		1		人間科学	保育子ども
フェリス学院大学		1		人間科学	人間科学
		1		文	コミュニケーション
女子美術大学		1		美術	メディア表現領域

卒業人数	32	52	49
------	----	----	----

8. 感性と知性を育む教育

(1) 芸術鑑賞

本校普通科は、音楽に興味を持っている生徒も多いことから、目標とする大学に合格するための学力を身につけるだけでなく、豊かな感性を育む人間教育にも力を入れています。

校外学習として年に1・2度芸術鑑賞があり、ミュージカルやオペラ、オーケストラなどを鑑賞したり、年によっては本校講堂で演劇を観たりする場合があります。また、国立音楽大学を中心とした各種音楽会を鑑賞する機会も多くあります。

(2) 旅行

2年生の秋に海外（マレーシア）修学旅行の実施を予定しています。少人数ならではの体験学習を多く取り入れ、現地の方々との交流ができるような本校独自の充実した内容を企画しています。

(3) 朝読書

普通科では、目標とする大学を受験するための学力を身につけるだけでなく、様々な分野への興味・関心を持ってもらいたいと考えています。そこで、1時間目が始まる前の10分間を利用して、朝読書や天声人語の書き写しなどを行っています。この時間は「総合の探究の時間」に含み、集中力を高め1時間目の授業にスムーズに入ることに役立っています。

(4) 面談

充実した高校生活を送るためには、勉強の目標や自分の進路希望を明確にしていくことが重要です。そのため入学時より始まる進路指導にも力を入れており、各学年の適切な時期に大学見学や講演会、各種進路ガイダンスなどを行っています。また、年度初めや次年度の選択履修科目を決める11月など年間複数回の生徒面談、保護者会は年2回、夏には保護者面談も実施しています。

9. 学校生活

(1) 携帯電話・スマートフォンに関するルール

本校では、学校内での携帯電話・スマートフォンの使用を禁止しています。学校に入る前に電源を切り、施錠ができる個人ロッカーにて各自で保管するルールになっています。保護者の方から生徒本人へ緊急に連絡がある場合には、学校へご連絡いただくようお願いしています。

(2) ご家庭との連絡

保護者・生徒の皆様へ学校生活の中で緊急を要する事項について、迅速かつ正確に連絡するために緊急時のメール配信を導入しています。1家庭で3件までのメールアドレスを登録することができます。通信にかかわるセキュリティは、世界的に信頼のある、デジサート（旧ベリサイン）のSSLを利用しています。

【緊急時にメール配信する事項】

- ・学校行事における雨天中止や延期、時程変更等
- ・天災、交通災害、伝染性の疾患等による臨時休校、生徒を学校に留め置く場合等
- ・緊急を要する不審者情報
- ・その他

(3) 学校安全について

生徒たちが安心して学校生活を送るために、本校では安全対策を強化しています。

- ① 警備員を配置して生徒の安全確保に努めています。また、保護者の皆様が校内にいらっしゃる場合には、保護者証の着用をお願いしております。
- ② 校内にはAED（自動体外式除細動器）を6台設置し、不慮の事故にも備えています。また、教職員を対象にAED講習・救命救急講習を定期的に行っています。
- ③ 全ての校舎で最新の耐震基準をクリアしています。
- ④ 非常時のために、全生徒分の非常食・飲料水・非常用生活用品を備蓄しています。
- ⑤ 大地震などの災害が発生した際には、私立学校の被災状況や生徒の安否情報を、ラジオで放送することになっています。パソコンやスマートフォンでも聴くことができます（ニッポン放送 AM1242/FM93）。



- ⑥ 東京の私立学校間では、登下校時の緊急避難校ネットワークがあります。登下校の時間帯に震災等が発生し、交通機関がストップして学校や自宅にたどり着けなくなった場合、近くの私立小中高校に避難することができます。水や食料・トイレなどを提供するほか、専用の Web システムを使い、学校間で生徒の所在を伝達し合うことができます。電話がつながりにくい状況でも安心です。
- ⑦ 学校管理下における生徒の怪我や病気に備え、独立行政法人日本スポーツ振興センターと災害共済契約を結んでいます。

(4) 昼食

本校には学食はありませんが、お弁当を持参するほか、登校時に購入する生徒もいます。また、事前注文が必要となりますが、お弁当を購入することもできます。お弁当は数種類の中から選ぶことができ、日替わり弁当もあります。注文したお弁当は、昼休みに3号館1階生徒ホールで受け取ることができます。数に限りはありますが、当日現金でお弁当等を購入することもできます。また、2号館1階にはおにぎりやパンの自動販売機を設置しています。

(5) クラブ活動

クラブ活動への入部は必須ではありません。生徒の個性に応じた活動を通じて自主的精神を養い、学校生活の充実向上をはかることを目的として行っています。

文化系：合唱部☆・吹奏楽部・JAZZ部・オーケストラ部

運動系：ダンス部・硬式テニス部・バスケットボール部☆・バドミントン部◎・バレーボール部・フットサル部◎

☆：音楽科と合同で活動している部活 ◎：中学・音楽科と合同で活動している部活

(6) カウンセラー

本校には、臨床心理士・公認心理師の資格を持つ専任のスクールカウンセラーがおり、平日は毎日相談できる相談体制を整えています。生徒・保護者の方のご相談のみならず、教員と連携しながら、問題が深刻化する前の予防的対応にも力を入れています。豊かな心の醸成に貢献できるよう、自他の感情を深く理解し、共感性や表現力を高め、周囲との調和（アンサンブル）を実現できるよう、カウンセリング活動を行っています。

(7) アフタースクール（ジュニア ミュージック・アトリエ）

実技レッスンを希望する高校普通科の生徒、およびコースや専攻を変えて引き続き本校・本学で学ぶことを希望する中学校・高校音楽科生徒を対象に、課外でレッスンを行う制度です。指導には本校レッスン教員、経験豊富な本校推薦講師があたり、個々の生徒の特質や希望にそって良質なレッスンを実施します。

<対象>

中学

- ・総合表現コースの生徒で、演奏・創作コースへの変更を希望する生徒
- ・演奏・創作コースの生徒で、主楽器の変更を希望する生徒

高校普通科

- ・主に国立音楽大学への進学を希望する生徒

高校音楽科

- ・総合音楽コースの生徒で、演奏・創作コースへの変更を希望する生徒
- ・演奏・創作コースの生徒で、専攻の変更を希望する生徒

<指導スタッフ>

- ・本校レッスン教員または本校が推薦する講師

<普通科生徒への内容>

- ・ピアノ、声楽
- ・25分または50分の個人レッスンで、月3回程度（年間30回）
- ・平日放課後または土曜日に実施

<料金>

- ・25分の場合 月額 ¥6,000（年額 ¥72,000）
- ・50分の場合 月額 ¥11,000（年額 ¥132,000）